

平成 28 年度第 1 回経営協議会議事要録

- 1 日 時 平成 28 年 5 月 24 日(火) 14:12~16:10
- 2 場 所 ホテルアソシア豊橋 5 階「ザ パティオ」
- 3 出席者 議長 学長
鎌土委員, 合田委員(委任状提出), 佐原委員(委任状提出), 谷口委員(委任状提出), 古野委員, 吉川委員(委任状提出), 大貝委員, 井上委員, 鈴木委員, 寺嶋委員(委任状提出)
- 4 列席者 佐藤監事, 牧監事, 神野特別顧問, 石田特別顧問
- 5 議 題

[審議事項]

- (1) 学長選考会議委員の選出について
- (2) 第 2 期中期目標期間の評価について
- (3) 平成 29 年度国立大学法人運営費交付金概算要求等について
- (4) 平成 27 事業年度の決算等について

[報告事項]

- (1) 国立大学法人の中期目標を達成するための計画(中期計画)の認可について
- (2) 平成 28 年度監事監査計画について
- (3) 平成 27 年度資金運用実績について
- (4) 平成 28 事業年度長期借入金償還計画の認可について
- (5) 経営協議会における意見等の大学運営への活用状況等について
- (6) その他
ア 外部資金受入状況及び科学研究費助成事業採択状況について

[その他事項]

- (1) 豊橋技術科学大学関係新聞記事について

6 議 事

議事に先立ち, 議長から新構成員の紹介があった。

また, 平成 27 年度第 6 回議事要録(案)について, 原案どおり確認された。

[審議事項]

- (1) 学長選考会議委員の選出について

学長から, 資料「審議 1」に基づき, 学長選考会議委員の選出について説明があり, 審議の結果, 鎌土委員, 古野委員, 谷口委員及び吉川委員が, 学長選考会議委員として選出された。

なお, 欠席の谷口委員及び吉川委員については, 事前に推薦された場合は承諾する旨の確認が取れており, また, 委任状の提出もあったことから, 就任の承諾を得られたものとして扱う旨説明があった。

- (2) 第 2 期中期目標期間の評価について

大貝理事・副学長から, 資料「審議 2」に基づき, 第 2 期中期目標期間の評価に係る関係書類の作成状況及び今後の取扱いについて説明があり, 審議の結果, 研究業績説明書について, 原案のとおり, 承認された。

なお, 軽微な修正があった場合の取扱いについては, 学長に一任とすることが, 併せて承認された。

主な説明内容及び意見等は次のとおり。(意見に対する回答含む。)

- ・学部・研究科等の現況調査票の研究業績説明書については, 5 月末までに独立行政法人大学改革支援・学位授与機構に提出する。
- ・中期目標の達成状況報告書並びに学部・研究科等の現況調査票に係る教育に関する現況調査票及び研究に関する現況調査票については, 引き続き精査し, 6 月末までに独立行政法人大学改革支援・学位授与機構に提出する。
- ・業務の実績に関する報告書についても, 引き続き精査し, 6 月末までに国立大学法人評価委員会に提出する。
- ・研究業績説明書を用いた大学間の研究業績の比較は可能か。

- ・本説明書に基づき、大学間の業績を比較することは想定されていないが、国際的な大学ランキング等が示されており、大学間の業績の比較を行う際には、そのようなランキング等を使用する機会が多い。
- ・第2期中期目標期間の業績を検証し、第3期中期目標期間に反映していただきたい。
- ・学術的意義を持つ研究業績が社会、経済、文化的意義を持つ研究業績に比べ、多いため、社会、経済、文化的意義ある研究業績の割合を増加させてもよいのではないか。
- ・トムソンロイター社の InCites を使用して研究分析を行っているようだが、研究分野によっては、エルゼビア社の Scopus を使用することにより、異なる結果が出る場合があるため、留意する必要がある。

(3) 平成 29 年度国立大学法人運営費交付金概算要求等について

鈴木理事・事務局長から、資料「審議 3」に基づき、平成 29 年度国立大学法人運営費交付金概算要求に係る状況について説明があり、本会議での意見等を踏まえ、引き続き、検討していくことが承認された。

また、文部科学大臣に要求予定である平成 29 年度施設整備費概算要求の事業、概要及び経過等について、併せて報告があった。

主な意見等については次のとおり。(意見に対する回答含む。)

- ・今後、特に強化していく研究分野はあるのか。また、AI、材料分野等、今後の発展が見込まれる研究分野がいくつかあるが、どのように対応していくのか。
- ・現在注目されている分野に限らず、全研究分野が成長・発展していく必要があると考えている。政府が重点的に支援する研究分野があれば、対応していく。
- ・科学技術関係予算の動向を注視しながら、概算要求の方向性を定めていく予定である。

(4) 平成 27 事業年度決算等について

鈴木理事・事務局長から、資料「審議 4-1」及び「資料 4-2」に基づき、平成 27 事業年度の決算並びに、第2期中期目標期間終了時における国立大学法人の積立金の処分及び目的積立金の使途について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認され、6月10日までに財務諸表等を文部科学大臣に提出することが確認された。

また、監事及び会計監査人監査の結果、平成 27 事業年度の決算等に大きな修正が生じた場合には、改めて審議することが併せて確認された。

なお、文言等の軽易な修正等があった場合の取扱いについては学長に一任願う旨説明があり、承認された。

[報告事項]

(1) 国立大学法人の中期目標を達成するための計画(中期計画)の認可について

大貝理事・副学長から、資料「報告 1」に基づき、国立大学法人の中期目標を達成するための計画(中期計画)が3月31日付けで文部科学大臣から認可されたことについて、報告があった。

また、併せて、戦略性が高く、意欲的な目標・計画の認定状況について、報告があった。

(2) 平成 28 年度監事監査計画について

学長から、資料「報告 2」に基づき、平成 28 年度監事監査計画について、国立大学法人豊橋技術科学大学監事監査規程第6条の規定に基づき、監事により作成され、学長に提出された旨、報告があった。

また、佐藤監事及び牧監事から、平成 28 年度重点監査事項について、説明があった。

(3) 平成 27 年度資金運用実績について

鈴木理事・事務局長から、資料「報告 3」に基づき、平成 27 年度資金運用実績について、報告があった。

(4) 平成 28 事業年度長期借入金償還計画の認可(H20 年度建設 学生宿舎 F 棟に係る長期借入金)について

鈴木理事・事務局長から、資料「報告 4」に基づき、平成 28 事業年度長期借入金償還計画(H20 年度建設 学生宿舎 F 棟に係る長期借入金)について、平成 28 年 4 月 19 日付

けで文部科学大臣から認可された旨，報告があった。

(5) 経営協議会における意見等の大学運営への活用状況等について

学長から，資料「報告5」に基づき，経営協議会の意見等の大学運営等への活用状況について，報告があった。

なお，本学公式ホームページによる活用状況の公開について，平成26年度までの活用状況に加え，平成27年度分を追加して公開する旨，併せて説明があった。

(6) その他

ア 外部資金受入れ状況及び科学研究費助成事業採択状況について

研究支援課長から，資料「報告6-1」に基づき，平成22年度から平成27年度までの外部資金受入れ状況及び科学研究費助成事業採択状況について，また，平成28年度科学研究費助成事業交付内定状況について，報告があった。

[その他事項]

(1) 豊橋技術科学大学関係新聞記事について

学長から，資料「参考」に基づき，平成28年3月10日から平成28年5月20日までの本学関係新聞記事について，説明があった。

以 上